

139

10/15

東邦大医第 2024-128 号
令和 6 年 8 月 1 日

各 関 係 大 学 長 殿
各 研 究 機 関 長 殿

東邦大学学長
渡 邊 善 則 (公印省略)
東邦大学医学部長
池 田 隆 徳 (公印省略)

臨床検査医学講座 教授候補者の公募について (依頼)

[Redacted content]

さて、この度本学では、医学部臨床検査医学講座の教授候補者を下記の通り公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、適任者がおられましたら、ご応募もしくはご推薦賜りたくお願い申し上げます。
尚、候補者の方には選考の過程でご来学の上、ご講演いただくこともございますのであらかじめご承知置き願います。

謹言

記

- 1. 職名 教授
- 2. 講座名 臨床検査医学講座
- 3. 勤務先 東邦大学医療センター大森病院 臨床検査部
- 4. 応募方法 臨床検査医学科へ直接申し込み、東明姓が必ず

140

9/30

東邦大医第2024-129号
令和6年8月1日

各関係大学長殿

東邦大学学長
渡邊善則（公印省略）
東邦大学医学部長
池田隆徳（公印省略）

泌尿器科学講座 教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学では、医学部泌尿器科学講座の教授候補者を下記の通り公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、適任者がおられましたら、ご応募もしくはご推薦賜りたくお願い申し上げます。

尚、候補者の方には選考の過程でご来学の上、ご講演いただくこともございますのであらかじめご承知置き願います。

謹言

記

- 1. 職名 教授
- 2. 講座名 東邦大学医学部泌尿器科学講座
- 3. 勤務先 東邦大学医療センター大森病院 リプロダクションセンター
- 4. 求める人物像 泌尿器科学及び生殖医療における深い造詣と高い臨床能力がある方
- 5. 応募資格
 - (1) 大学医学部医学科を卒業した者で、同一専攻分野で原則として10年以上の研究歴を有すること
 - (2) 大学設置基準の教授の資格を満たすこと
 - (3) 卒前、卒後教育に十分な指導能力があること
 - (4) 博士の学位を有すること
 - (5) 評価論文の提示数は10編とする
 - (6) 文部科学省科学研究費補助金の採択実績を有すること
 - (7) 常勤可能な者
 - (8) 日本生殖医学会生殖医療専門医及び指導医を有すること

※評価論文選抜の詳細およびその他学会発表や専門医等取得に関する詳細な応募資格については、下記の提出書類ダウンロードページに掲載の教員任用申請資格に関する申し合わせをご参照ください。
- 6. 募集人数 1名
- 7. 提出書類 本学の教員任用内規で定めた所定の書類及び参考資料 ド く い。
※所定の書類は東邦大学医学部ホームページよりダウンロード して だ さ。
<http://www.toho-u.ac.jp/med/saiyo/index.html>
※男女問わず、出産、育児、介護に専念した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書にその旨を付記して だ さい。
- 8. 採用予定日 令和7年4月1日
- 9. 提出期限 令和6年9月30日（月）午後5時必着
- 10. 書類提出先 〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16
東邦大学医学部 医学部長 宛

142

東邦大医第2024-132号

令和6年8月2日

各関係大学長殿

東邦大学学長

渡邊善則 (公印省略)

東邦大学医学部長

池田隆徳 (公印省略)

脳神経外科学講座 教授候補者の公募について (依頼)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学では、医学部脳神経外科学講座の教授候補者を下記の通り公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、適任者がおられましたら、ご応募もしくはご推薦賜りたくお願い申し上げます。

尚、候補者の方には選考の過程でご来学の上、ご講演頂くこともございますのであらかじめご承知置き願います。

謹言

記

- 1. 職名 教授
- 2. 講座名 東邦大学医学部脳神経外科学講座
- 3. 勤務先 東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科
- 4. 求める人物像 脳神経外科学に深い造詣と高い専門性がある方
- 5. 応募資格
 - (1) 大学医学部医学科を卒業した者で、同一専攻分野で原則として10年以上の研究歴を有すること
 - (2) 大学設置基準の教授の資格を満たすこと
 - (3) 卒前、卒後教育に十分な指導能力があること
 - (4) 博士の学位を有すること

(6) 原則として、文部科学省科学研究費補助金の採択実績を有すること

143



慈医学(2024)第448号
2024年8月1日

各医科大学長
各大学医学部長 殿
各関係機関長

東京慈恵会医科大学
学長 松藤 千弥
(公印省略)

内科学(循環器内科)講座担当教授候補者の推薦について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では内科学(循環器内科)講座担当教授である吉村 道博 教授が令和7年3月末日をもって定年退職いたします。これに伴い、内科学(循環器内科)講座担当教授候補者(原則として附属病院・診療部長を兼ねる)の選考を行うことになりました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学関係者または貴学関連機関に

内科学(循環器内科)講座担当教授候補者におかれましては、下記のとおり推薦いただきたくお
ま
敬具

お願い申し上げます。
なお、候補者の方には選考の過程でご来学の上、ご講演いただく ともござい するので、
あらかじめご承知おき願います

- 1. 応募資格
1) 内科学(循環器内科)領域に通じている方

上

様式1

履 歴 書

(記載上の注意事項を参照してください。)

(ふりがな) 氏 名	印	生年月日	昭和 年 月 日生
本籍地			
現住所	〒 TEL メールアドレス		
学 歴			
免 許	昭和・平成 年 月取得 第 回医師国家試験合格 (医籍登録番号第 号)		
学 位	学位取得年月日 昭和・平成 年 月 日 学博士 (授与大学名 :) 題名 :		

氏名 _____

有無の一方に○をし、有の場合は（ ）内に具体的にご記入ください。

1. 研修・指導の実績

- 1) 厚生労働省・文部科学省主催「医学教育者のためのワークショップ」への参加 有 無
（ ）
- 2) 医療研修推進財団主催「臨床研修指導者講習会」への参加 有 無
（ ）
- 3) 所属機関内の教育ワークショップへの参加 有 無
（ ）
- 4) 所属機関以外の教育ワークショップへの参加 有 無
（ ）
- 5) 上記のワークショップの実行委員 有 無
（ ）

2. 所属機関等における卒前教育での役割

- 1) 教育関連の委員会委員 有 無
（ ）
- 2) 講義の担当 有 無
（科目等）
- 3) 実習・演習の担当 有 無
（科目等）
- 4) チューターの経験 有 無
（ ）

5) その他, 所属学会等の卒前教育に関連する活動
() 有 無



() 有 無

4. その他の卒後教育関連の活動
() 有 無

5. 所属機関における学生の生活や学習指導の委員等
() 有 無

6. 文部科学省, 厚生労働省関連の教育に関する委員, あるいは活動
() 有 無

7. 医師の生涯教育に関する委員, あるいは活動
() 有 無

8. 看護教育, その他コメディカルに対する教育の実績
() 有 無

9. その他, 医学教育に関する活動
() 有 無

様式 4

研究費採択状況一覧表

氏名

年度	種 目	代表・分担の別	研究課題名	交付金額

臨床研究実績報告書

氏名 _____

1. 新しい診断法の開発および関与の有無とその内容をご記入ください。

1)

2)

2. 新しい検査法の開発および関与の有無とその内容をご記入ください。

1)

2)

3. 新しい治療法の開発および関与の有無とその内容をご記入ください。

1)

2)

4. 新しい治療機器等の開発および関与の有無とその内容をご記入ください。

1)

2)

申告書

東京慈恵会医科大学 学長 殿

私は、東京慈恵会医科大学 _____ 講座担当教授の選考に応募するにあたり、以下を申告いたします。

1. 2004年以降に受領した公的研究費は、所属機関等および配分機関の規程に従い、適正に申請し、使用してきました。
2. これまでの研究活動において、得られたデータや結果の捏造、改ざん、他者の研究成果等の盗用を行ったことはありません。
3. これまでに所属した各機関等の規程及び指針に従って、利益相反を適切に管理してきました。
4. その他、研究活動において明白な不正を行ったことはありません。

本申告書に事実と異なる記載があった場合には、着任後、東京慈恵会医科大学の諸規定が適用され懲戒等を受ける場合があることを承知しております。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

所属 _____

氏名 _____ 印

※なお、本申告書を提出できない事情がある場合には、理由書の提出によりご説明をお願いいたします。

記載上の注意事項

1. 推薦書

書式は自由です。但し、推薦書は学長宛てとし、推薦者が学事課に直接郵送してください。

2. 履歴書(様式1)

- 1) 学歴欄には高校卒業以降の学歴を記載してください。
- 2) 免許欄には医師免許等を記載してください。
- 3) 学位欄には授与された大学名も記載してください。

Blank lined area for writing the resume, containing some faint markings and a small 'ボ イ' in the middle.

- 5) その他の欄には主な所属学会名と役職名、学会認定医(登録番号・取得日)・専門医・指導医資格、社会における活動等(医師会、公的機関の委員、ランテ ア)を記載してください。

3 業績目録

次の順に記載してください

1 原著論文

研究に新規性があり、目的、対象・方法、結果、結論が明瞭に示され、査読制度のある

Blank lined area for listing research achievements.

6) その他の出版物

学術研究誌に発表した解説論文(エッセイなど)、患者・一般人向けに執筆した解説論文、新聞などの掲載記事です。

(記載要領は原著論文の場合と同じ)

7) 学会発表

[Redacted content]

宿題報告、シンポジウム等代表的な発表10題以内に限ります。

(学術研究誌あるいは学会抄録集などに掲載されている場合は附記する。

演者名：題名、第〇〇回〇〇学会、場所、西暦年月

8) 産業財産権 (い。)

特許・実用新案権、意匠権の出願・取得状況です。

4) 研究業績の概要 (い。)

代表的な研究の概要についてA4サイズ1枚1,800字以内に記載してください

15.業績目録の記載例

【英文単著の場合】

Temma U. Coronary reperfusion with the cell shrinkage cocktail-eluting stent. Engl J Med 2020; 348: 2699-3003. [IF 53.5]

【英文共著の場合】

Temma U, Ohme T, Ochanomizu H. A humanoid microrobot applicable to self-directing intravascular therapy. Nature Science 2020; 523: 1543-7. [IF 36.1]

【和文論文の場合】

敷島健一, 伴俊作, 天馬午太郎. 嚥下式自己制御マイクロロボットによる逆流性食道炎の迅速診断. いがくのあゆみ 2020; 248: 2138-41.

*様式1～5につきましてはフォーマットファイルをお送りいたしますので、ご希望の場合は下記までご連絡ください。 メールアドレス gakujibu@jikei.ac.jp 以上